

子どものやってみたいを大切に、いろんなことにチャレンジする子どもたち！

楠目小学校第一児童クラブ・第二児童クラブ

楠目小学校は、明治7年（1874年）に創設された歴史と伝統を誇る学校です。学校の近くには、歴史的遺跡の山田堰や、高知の伝統的な工芸品であるフラフの工房があります。また、林木育種センターが隣接していて、緑に囲まれた学校でもあります。

児童クラブは学校敷地内にあり、第一児童クラブは1～5年生の45名、第二児童クラブは1～6年生の50名の児童が在籍しています。子どもたちは、毎日「ただいま！」と元気よく帰ってきます。宿題やおやつ、室内遊び、外遊びのなかで、“子どもたち一人ひとりが安心して過ごせる居場所づくりとともに、一人ひとりが輝ける場所”をテーマに、職員一同、日々頑張っています。

季節ごとに夏祭りや工作、ハロウィンの仮装、子どもたち主催のレクリエーションなどのイベントを開催し、最近では、第一・第二児童クラブともに「ドッジビー（やわらかい素材の円盤を使用して行うドッジボール形式のゲーム）」が流行っています。

保護者の皆さんと職員は、ともに子どもたちの成長を見守る家族であり、“チーム”でもありと考えています。今後も心をつなげて、楠目小学校児童クラブをみんなで盛り上げていきます！

第一児童クラブ



▲ちりん♪ちりん♪
風鈴づくり～♪



▲ハッピーハロウィン～♪
ピクミンビニャータ完成♪



第二児童クラブ



▲ハーバリウムづくり



▶クリスマスリースづくり

鏡野中学校区小中連携協議会からのお知らせ

このたび、鏡野中学校区の5つの小学校と鏡野中学校の運営協議会が連携し「鏡野中学校区小中連携協議会」が発足しました。

これに伴い、5小1中の各運営協議会合同で、地域・学校・保護者が連携しながら、何か取り組めることがないかと話し合った結果、「みんなであいさつの出来る街になるように取り組もう」ということになりました。

そこで、まずは意識付けをすることから始めるよう、毎月20日に、子どもたちの見守りを兼ねた「あいさつ運動」を始めます。

ぜひ、地域の皆さんも、子どもたちへの声かけや見守りにご協力いただきたいと思います。



鏡野中学校区「みんなで
あいさつ運動」スタートします

【開始日】 5月20日（月）
※以降、毎月20日（土日の場合は翌月曜日）

【時間帯】 7時30分頃～8時20分頃
※取組のできる時間だけでかまいません

【内 容】 自宅周辺での子どもたちへの
声かけや見守り など

ご理解・ご協力を
よろしくお願いします♪



～子育て応援します～ 子育てセンター

香美市には、地域の子育てを支援する二つの子育てセンターがあり、それぞれ、なかよし保育園と美良布保育園に併設されています。両センターでは、保育園や幼稚園に通っていない子どもや保護者が気軽に集い、自由に遊んだり、親同士で交流したりする場として、子育てひろばを開放しています。

※子育ておひさま通信＝子育てセンターが毎月発行し、行事予定や子育てに関する情報を掲載しています。スーパーなどに置いています。

子育てセンターなかよし ☎53-1008

周辺は田畑も多く、自然に恵まれた場所にあります。子育てひろば（なかよしひろば）利用のきっかけとして、「子育ておひさま通信を見た」「健診会場での案内」「上の子の時も利用した」という方がいるほか、同センターで開催しているマタニティ教室やママのサポートルームに参加したことで、つながっていることも多くあります。

日々、子どもたちの成長を見守り、時には悩みごとなどの相談も気軽にできる場です。また、専任の保育士が、ふれあいあそびや読み聞かせをしていますので、子どもたちは楽しく過ごしています。



一時預かり

育児中の保護者の通院や短期間勤務、リフレッシュなどに伴う一時預かりを行っています。里帰り出産で帰ってきている場合もご相談ください。

子どもたちは散歩に出かけたり、保育室でお友達と遊んだり、おいしい離乳食や給食を食べて楽しい時間を過ごしています。保護者の方々は、少しの時間でも育児から解放されて、心にゆとりができたと言っています。



子育て相談

当センターには、保健師や保育士がいて、子育てに関する相談など保護者に寄り添ったお手伝いができればと思っています。お気軽にご相談ください。

詳しくは電話などでお問い合わせください。

子育てセンターびらふ ☎59-3121

当センターは、「親戚のお家のように気軽に利用してもらおう」をコンセプトとして、「遊びに来たよ～」「いらっしやい～よう来てくれたね」と誰でもふらっと立ち寄れる家族の居場所になる「にこにこひろば」を運営しています。香美市在住の家族はもちろん、市外や里帰りの家族の利用も可能です。アンパンマンミュージアムに遊びに来たついでに「子育ておひさま通信を見たので」と立ち寄ってくれる家族もいます。

子どもを遊ばせながら、世間話や子どもの話、子育ての不安や心配ごとを話すこともできます。子育てのストレスや悩みは、職員やほかの保護者に聞いてもらうことで解消されることもあるそうです。子育てセンターなかよしと同じく、一時保育もしています。

また、ひろばではいろんなイベントをたくさん計画しています。毎月開催している「ものべっこひろば」は、大栃保育園や物部町の地域活動と連携したイベントも取り入れています。

